

10509その他の家具・装備品製造業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	10 ～ 11	屋外でパレットを解体する作業をしていた。その際、落ちていた板を左足で踏んでしまった。板には釘が刺さっていたため、左足に釘が刺さった。	19	9	521	1～ 9人
2	2018	1	18 ～ 19	元々、左半身が不自由なこともあり、出勤、帰宅時は送迎があった。当日、路面の凍結により、帰宅時車に乗り込む際に足が滑って転倒する。	60	2	418	50 ～ 99 人
3	2018	1	16 ～ 17	原付きバイクにて、配達帰り、信号ない交差点で右から相手車が一時停止を無視して進入し、自車右側面と相手車正面が接触し、自車は少し飛ばされ、左前方の田んぼに落下した。	35	1	371	10 ～ 29 人
4	2018	2	11 ～ 12	囲いのないパレットに4段積みにした4段目のフレーム束が不安定でフォークを降りて手で位置を直した際、パレットが揺れ3段目以下が落下して右足を負傷した。	66	4	379	100 ～ 299 人
5	2018	2	13 ～ 14	移動の際にリン木を踏み外し、バランスを崩し膝から転倒した。	67	2	418	—
6	2018	4	15 ～	本社工場にて襖を作業台に置く作業をしているとき、襖の枠の棘が	26	8	529	100 ～

			16	指に刺さり負傷した。				299 人
7	2018	5	11 ～ 12	自社工場内で、昇降盤で絵馬板の幅決め作業をしていたときに切った枝を左手で取ろうとして、誤って回転中の刃に接触し負傷した。	49	8	159	1～ 9人
8	2018	7	15 ～ 16	キッチンカウンターの注型職場において、型の清掃作業中に、体調不良を訴え、熱中症と診断された。	49	11	715	100 ～ 299 人
9	2018	7	9 ～ 10	敷地内にて新作業所の木造平屋新築工事中、梁をカケヤの道具にて収めていたが、体勢が悪く力が入りにくかったため、立ち上がろうとした際に、持っている道具が足にかかり、バランスを崩して4mの高さからコンクリートに左足から落下した。	43	1	418	10 ～ 29 人
10	2018	8	9 ～ 10	機械を使用して断熱材の切断作業をしていたときに、柔らかい素材のため、奥までしっかり押し当てた状態で機械のスイッチを入れたところ、誤って材料を押さえていた指に刃が触れて、負傷した。	19	8	131	30 ～ 49 人
11	2018	8	9 ～ 10	工場で木地ろくろにお椀の材料木を取り付け、それを回転させて加工しているときに当てていた道具が弾かれ、その衝撃で手を離れた道具が顔に飛んできて柄の部分が顎に当たり、負傷した。	45	4	522	1～ 9人
12	2018	8	11 ～ 12	フラッシュ構造の胴縁（芯材）に両面ベニヤを貼り合わせた棚板を作業台から3枚持ち、上半身を前に屈め中腰でプレス機に差し入れたときに、腰に激痛が走った。	21	19	522	30 ～ 49 人
13	2018	9	11 ～ 12	椅子の芯材に接着剤をスプレーガンにて塗布する作業中、作業台に台車に積んである樹脂製の芯材を移動するため、前傾姿勢で樹脂を引っ張ろうとした際、腰に違和感を覚え、尻餅をついて負傷した。	71	2	362	50 ～ 99 人

14	2018	9	11 ～ 12	椅子の芯材に接着剤をスプレーガンにて塗布する作業中、作業台に台車に積んである樹脂製の芯材を移動するため、前傾姿勢で樹脂を引っ張ろうとした際、腰に違和感を覚え、尻餅をついて負傷した。	71	2	362	50 ～ 99 人
15	2018	9	11 ～ 12	椅子の芯材に接着剤をスプレーガンにて塗布する作業中、作業台に台車に積んである樹脂製の芯材を移動するため、前傾姿勢で樹脂を引っ張ろうとした際、腰に違和感を覚え、尻餅をついて負傷した。	71	2	362	50 ～ 99 人
16	2018	9	11 ～ 12	椅子の芯材に接着剤をスプレーガンにて塗布する作業中、作業台に台車に積んである樹脂製の芯材を移動するため、前傾姿勢で樹脂を引っ張ろうとした際、腰に違和感を覚え、尻餅をついて負傷した。	71	2	362	50 ～ 99 人
17	2018	10	11 ～ 12	工場内で作業中、回転中の機械に右手を入れてしまい、人差し指不全切断の怪我を負った。	36	7	169	1～ 9人
18	2018	10	14 ～ 15	焼却炉で木屑を焼却処分する際、本来は木屑箱ごと燃やさなければならぬが、中身の木屑だけを捨てたため一気に燃え上がり、熱傷を負った。	30	11	349	—
19	2018	12	16 ～ 17	当社工場内で、パネルソーを使用して緩衝材のエペランを切る作業中に、エペランの位置を左手で直す際に誤って作動ペダルを踏み込み、作動した機械の鋸歯で左手人差し指、中指、薬指を切断した。	64	8	139	—
20	2018	12	12 ～ 13	盛り付け室にて、商品の箱入れ作業時、商品が入った番重を積み上げようと振り向いた。その際、空の台車に誤って左足を乗せ、台車が動いたために転倒し、左わき腹や右足に打撲や捻挫を負った。	64	2	362	500 ～ 999 人

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。